

要請番号 (JL02416B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	A241 コンピュータ技術		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ラオス・日本人材開発センター

3) 任地 (ビエンチャン特別市) JICA事務所の所在地 (ビエンチャン特別市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (自転車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先(LJI=LAOS・JAPAN Human Resource Development Institute)2000年9月からJICAの技術協力プロジェクトとして①ビジネスコース②日本語コース③相互理解促進事業を開始、2010年9月からはビジネス人材育成に重きを置いた同プロジェクトのフェーズ3を実施、更に2014年9月よりフェーズ4として引き続き中小企業ビジネス人材育成を重視し、16年間継続的にJICAによる支援が行われている。年間予算は約1,400万円。JICA専門家が2名(チーフアドバイザー、業務調整員)常駐し、年間10人ほどの短期専門家が派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターでは、総務部職員3名がIT担当者として館内における約50台のPCネットワーク、セキュリティ対策の構築、機材の管理、SNSを利用した広報活動等、システム管理およびサービスデスクを兼ねた業務を行っている。しかしながら、担当者は技術者として最低限の基本的知識や技術はあるが、セキュリティについての知識やサービス提供者としての意識が低く、センター内の利用環境の改善や、外部に対する十分なサービスを提供できていない状況である。将来のラオス人によるセンター内システムおよび運用管理を見据え、隊員のOJTによるノウハウの教授を通じ、現状の改善を図ることを目的として要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 構内ネットワーク化、ファイルサーバ設置、ファイル共有の構築、トラブルシューティング、セキュリティ強化等、IT環境の運用改善について支援する。また、IT担当者が独力で運営管理を行えるよう助言ならびに支援を行う。
 2. 必要に応じ、配属先で研修を受けた研修生のデータベースをMS-ACCESS等で構築し、IT担当者が維持管理できるよう支援を行う(オプション活動)。
 3. 広報活動に係るホームページ、Facebookのデザインや有効な利用方法に対する助言を行う(オプション活動)。
 4. 配属先が主催・共催するイベント等の企画・運営・実施に、可能な範囲で協力する(オプション活動)。
- ※2~4のオプション活動は、可能な範囲で協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

Windows機が約50台(※)。サーバ1台(※)。Polycom TV会議システム(VS4000)

※近日、クライアント機入れ替え&サーバ新規調達予定。機種選定中につきスペックは未定。

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ センター長(男性1名、50代)
- ・ 副センター長(男女各1名、30~40代)
- ・ 総務課職員 (男女7名、20~40代、うちIT担当3名)

・日本人専門家(長期2名、短期10名程度)

5) 活動使用言語

ラオス語

6) 生活使用言語

ラオス語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 業務を実施するにあたり必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (10~40 °C位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

無償資金協力フォローアップ事業にて資機材の更新・追加調達を検討中。このため、赴任時にはネットワーク構築が完了している可能性もあるが、運用保守等についての助言は求められる。

【類似職種】